

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年11月08日

計画の名称	鎌ヶ谷市ふれあい空間づくり（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	鎌ヶ谷市												
計画の目標	市内の既存公園施設を総合的な機能の保全及び向上を目指し、施設の安全性を確保することを目的とした長寿命化計画をもとに公園施設の改築及び更新を行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	420	A	420	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R5末, R6末
1	H26年度策定済の公園施設長寿命化計画の見直しを行い、更なる施設の保全とコストの平準化を図る 更新を行った公園数の割合 更新公園数/策定済公園数（176公園）	0%	%	100%
2	R6年度までに、70公園において公園施設長寿命化計画で対象とする遊具等の公園施設を212箇所改築・更新する 長寿命化計画を基に公園施設の改築及び更新をした公園施設の割合 公園施設改築・更新数/長寿命化計画策定公園施設数	13%	%	36%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="checkbox"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中核都市圏を含む	<input type="checkbox"/>	流域水循環計画を含む	<input type="checkbox"/>	地域再生計画を含む	<input type="checkbox"/>
-----	-----------	-----------------------	----------	--------------------------	----------	--------------------------	------------	--------------------------	------------	--------------------------	-----------	--------------------------

A 基幹事業																						
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												R02	R03	R04	R05	R06						
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	鎌ヶ谷市	直接	鎌ヶ谷市	—	—	鎌ヶ谷市都市公園安全・ 安心対策事業	長寿命化計画見直し	鎌ヶ谷市		■	■	■			12		—		
	A12-002	公園	一般	鎌ヶ谷市	直接	鎌ヶ谷市	—	—	鎌ヶ谷市都市公園安全・ 安心対策事業	長寿命化対策（市制記念公園 等49公園における遊具・休養 ・便益施設の改築更新）	鎌ヶ谷市	■	■	■	■	■		338		策定済		
	A12-003	公園	一般	鎌ヶ谷市	直接	鎌ヶ谷市	—	—	鎌ヶ谷市都市公園安全・ 安心対策事業（5か年老 朽）	長寿命化対策（耐用年数9割 超過等の緊要な対応が必要な 公園施設の更新 N=39公園 ）	鎌ヶ谷市	■	■	■	■	■		70		策定済		
											小計								420			
											合計									420		

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 鎌ヶ谷市ふれあい空間づくり（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②公園施設の適正な維持管理の実施における課題への対応。	○
II. 計画の効果・効率性 ①整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ②数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みが得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ①計画の具体性（計画策定により、既存公園施設の改築更新を継続的かつ計画的に実施する。）	○
III. 計画の実現可能性 ②円滑な事業執行の環境（計画の具体性など事業熟度が高い。）	○

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R02	R03	R04	R05	R06
配分額 (a)	11.1	0.0	9	5	
計画別流用増△減額 (b)	0.0	8	5		
交付額 (c=a+b)	11.1	8	14	5	
前年度からの繰越額 (d)	0.0	11.1	8	5	
支払済額 (e)	0.0	11.1	17		
翌年度繰越額 (f)	11.1	8	5		
うち未契約繰越額 (g)	11.1	8	5		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))	100.0%	41.9%	22.7%		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合 その理由	計画に関する 諸条件	計画に関する 諸条件	計画に関する 諸条件		

A12-001, A12-002, A12-003 鎌ヶ谷市都市公園安全・安心対策事業（鎌ヶ谷市全域）

